

## ごあいさつ

代表世話役 西本 孝

蒸し暑い日が続いて、暑い夏が予感されます。

さて、6月16日には岡山市半田山植物園で2018年度の年次総会が16名の会員の方の出席で開催され、世話役が新たに1名加わり、改選された6名の世話役とともに7名の体制で2018年度の活動が始まりました。今後、自然観察会や中国地方5県の交流会、新年会などを予定しております。これからも会員の皆様と一緒に、自然観察を通じて自然の不思議さを実感しながら充実した楽しい時間をもちたいと思っております。皆さまの参加をお待ちしております。

## 年次総会の報告 別紙資料、議事録

西本

- 開催日：2018年6月16日（土） 平成30年度活動計画、予算（資料）
- 報告事項：平成29年度活動報告（資料） ●中国地方5県交流会の日程と役割（資料）
- 議決事項：役員改選（新規世話役1名） ●議事録（資料）

## 第9回自然観察会のお知らせ

西本

- 開催日時：2018年8月19日（日） 10時～15時（雨天決行）
- 内容：希少な動植物が生息・生育する採草地や再生活動でよみがえった内海谷湿原などの湿原を訪ねて、それぞれの生態系に特有の動植物を観察する。
- 岡山県の生物多様性のホットスポットを訪ねて（第1回）－蒜山高原－
- 解散：午後3時（予定）
- 参加者は橋本さんまで連絡してください。
- 持ち物 昼食、飲み物、筆記用具、雨具
- アドレス [michikusa@mist.ocn.ne.jp](mailto:michikusa@mist.ocn.ne.jp)（橋本）
- 見所 草原や湿原に特有の希少な動植物
- 集合 午前10時 風の家（蒜山IC近く）

## 中国地方5県交流会のご案内（別紙） 皆さん予定しておいてください。

- 開催日：2018年10月27日（土）、28日（日）（雨天決行） <http://www.tsuguro.jp/>
- 会費 12,000円（1泊3食）
- 集合：11時 真庭市蒜山振興局駐車場（昼食は持参してください）
- 日程（詳細は別紙）
- 宿泊：津黒高原荘（0867-67-2221）
- 1日目は真庭市の蒜山高原で自然観察と講演会
- 2日目は新庄村毛無山で自然観察会

## 会費納入のお願い

西本

当会は、会費が年度制となっています。未納の年度を明記して、会費を納入してください。総会時に支払っていただくか、欠席された方は、下記の郵便局で口座振り込みにより会費や寄付を納入してください。活動資金として活用させていただきます。

- ゆうちょ銀行 記号15440 番号38433761 NOI岡山（手数料は各自でお願いします）
- 他金融機関からの振り込み 店名五四八 店番548 普通預金 3843376

6月16日(土)に、岡山市半田山植物園にて「自然観察指導員岡山連絡会(NOI岡山)2018年度総会および第8回自然観察会」が開催されました。ご多忙中のところ16名の皆さまが参加くださいました。

午前中は、NOI岡山代表世話役の西本さんからの挨拶があり、ひき続き公益財団法人岡山市公園協会緑化推進課課長(前 半田山植物園園長)猪雅人さんにより「半田山植物園の概要他」についてお話しがありました(写真1)。

半田山植物園は岡山市街地から非常に近い位置にあり、岡山市水道局の配水池の環境整備により昭和39年5月に開園したそうです。半田山の丘陵地約11万平方メートルを利用して約3,200種、約15万本の植物たちが四季を通じて咲くように植えられています。また半田山植物園は、植物観賞だけでなくレクリエーション、憩いの場として「市民のオアシス」として注目されているようです。

パワーポイントを流しながら植物園の見所や活動紹介の説明をいただいた中で、「バラの品種で“ピース”というバラがあり、そのバラは貴重なもので第二次世界大戦の終結した年に、平和の尊さ、平和への願いを込めて命名されたもの。」「植物園の夏の名物である“パラグアイオニバス”は毎年種から育てており、年によっては成長が良くない時もあり、ものすごく神経をつかう植物である。」「1年を通して一番入場者が多いのは桜のシーズンであり、その時は駐車場には車が停められないほどの賑わいになる。」などといったエピソードを時には熱く、時にはおかしくお話ししました。最後に参加者から、「お客さんに植物園で1番見てもらいたいものは何ですか?」という質問がありました。猪さんは「やはり“桜ですかね”」と答えられました。桜のシーズンは毎年非常にたくさんのお客様が来園され、頭の中は桜のことでいっぱいになります。植物園で勤務している間中、どこかに花見にでかけたという記憶がありません。それほどまでお客様を惹きつける半田山の“桜”を是非見に来ていただきたいです。とのことでした。

昼の休憩をはさみ、午後からは猪さんの案内で植物園内を散策しました。最初に目に入ってきたのが、白や赤色の綿毛のような穂が木全体を包み込むスモークツリーでした。煙が立っているように見えることから別名「ケムリノキ」ともよばれているそうです(写真3)。少し歩いていると、散道の両側に梅雨の時期を彩る色とりどりのアジサイが咲き乱れていました。たくさんのお客様を惹きつける半田山の“桜”を是非見に来ていただきたいです。とのことでした。



写真1. 猪雅人前植物園長から半田山植物園の見所について紹介していただいた。

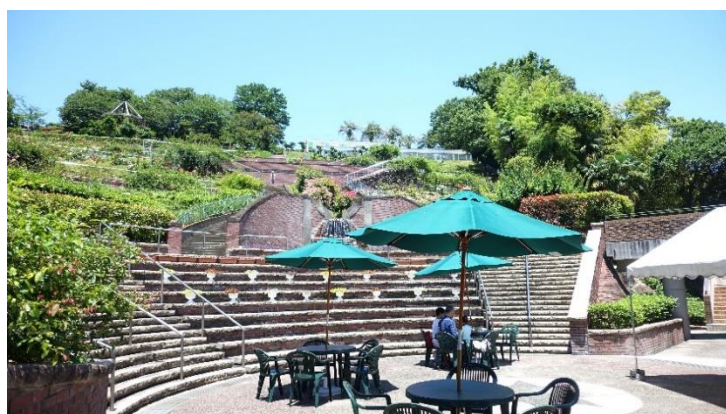


写真2. 四季折々の花が咲く市民の憩いの場となっている。



写真3. スモークツリー(別名ケムリノキ)。



が土の酸度によって変化する事等の説明を受けながら約 30 分で頂上（標高 85 ㍎）につきました。頂上には「一本松古墳（前方後円墳）」という古墳があり、植物だけではなく歴史的にも価値のある植物園だと感じました。展望台からの眺めも大変よく、岡山市街地の展望を堪能しました（写真4）。その後、温室の見学もしました。まず目に飛び込んできたのは、天井からつり下がった大小さまざまなウツボカズラ（写真5）。小さな虫たちを餌にする「食虫植物」の代表格です。子どもたちにも植物へ興味を持ってもらいたいとの事で、たくさんのコレクションをされていました。ウツボカズラの垂れ下がっている袋の中をのぞくと、大きな蜂や蛾といった虫が入っていました。さすがにそれを見た参加者からは驚きの声が出ていました。他には実りはじめたバナナ、インテリアプランツとして若い人たちに人気の「エアプランツ」、そして平成 29 年 12 月にリニューアルオープンした「ガラスルーム」（写真6）などを見学し、南国の雰囲気を楽しみました。バラ園へと移動し（写真7）、午前中の講義で猪さんから話のあったバラの“ピース”を観賞し（写真8）、今回の会を締めくくりました。

最後になりますが、今回の総会で講義ならびに園内を案内してくださった猪さん、また事務局の皆さま大変お世話になりました。そして参加してくださった皆様、お疲れ様でした。



写真4. 展望台からは岡山市街地が一望できた。



写真5. 温室では天井からたくさんのウツボカズラが垂れ下がる。



写真6. リニューアルしたばかりのガラスルームでは多種のサボテンが並び、



写真7. バラ園では、色とりどりのバラが見頃を迎えていた。



写真8. 平和の象徴のバラ「ピース」。

参加者 石川和人・猪雅人・勝部晴美・熊瀬徳輝・清水俊典・高岡晴也・谷合繁造・長瀬みえ・永富壽・西本孝・福元隆三・藤本巨・藤原淳子・宮林英子・矢野公美子・山根一郎（16名）